

アマチュアコード

- アマチュアは 良き社会人であること
- アマチュアは 健全であること
- アマチュアは 親切であること
- アマチュアは 進歩的であること
- アマチュアは 国際的であること



日本アマチュア無線連盟
新潟県支部糸魚川クラブ
JA0YKA 08-1-17
第404号 2023年度春号
編集&発行責任者：JE0KBP
<http://www.jarl.com/ja0yka/>
令和5年5月13日発行

☆☆☆☆☆☆☆☆ 本号のヘッドライン ☆☆☆☆☆☆☆☆

- ◎「大きな思い出」～ JH0BQV 金子 豊 ～
- ◎「フィールドデー & 納涼会のご案内」
- ◎「新潟コンテストに出てみよう！」
- ◎お知らせ オンエアミーティング担当者 他

今号のトップ記事は、JH0BQV 金子 豊さんから、「大きな思い出」という投稿記事を寄せていただきました。金子さんは昭和50年の開局。今年開局48年目という長い経験と実力をお持ちです。開局当時の2mバンドでの運用、7MHzやCWへのチャレンジ、小蓮華山への移動運用など興味深い内容です。また、長くJARL新潟県支部の役員として県全体のアマチュア無線発展への活動に尽力されてきました。その活動の中で特に印象残っている思い出を語っていただきました。

コロナ禍で中止していた「フィールドデー & 納涼会」を今年には行う予定です。ご案内を載せましたので予定に入れてください。みんなで楽しい時間を過ごしましょう。

新潟県のアマチュア局が全国から呼ばれる「新潟コンテスト」の期日やルールなどを掲載しました。糸魚川クラブは連戦戦勝中です。ぜひご参加ください。

その他オンエアミーティングの担当者や予定期日などです。どうぞご覧ください。

「大きな思い出」 JH0BQV 金子 豊

昭和50年、電話級にて開局、TRIO TR2200Gで第一声、青海（当時）のJH0BLI 関口さんと1stQSO。当時の糸魚川ローカルは2mが大賑わいでした。

開局し、ある程度交信の慣れた頃、JA0GUX 小間 OM から、それまで現用されていた 2 m 7 エレスタックをそのまま戴きました。ローテーターまではとても手が出ず、屋根に梯子を掛けっぱなしで、登っては手で回していました hi。また CH 増設には水晶が必要で、よく使用される周波数を入れて使用していました。この設備（1ワット、7 エレ x 2）で、松本市、塩尻市と QSO 出来、大変感激しました。



昭和 5 2 年、第 2 級を取得、上越クラブでモールス講習会があり、講師を務められた JA0ARF 横田 OM に受信速度アップの方法や、上級の極意を教わりました。当時の HF 現用機 TS520X で A1 と 14M の追加変更申請を行い、10W のまま使用していました。

ローカルから 7M フルサイズ DP を戴き、自作のエレキー（グリッド・ブロック）で 7M での CW 交信に夢中になっていきました。この時フルサイズ ANT の威力を覚えてしまいました Hi



昭和 5 3 年「2 m で山岳での糸魚川市移動運用を」という話があり、JA0CYK&2nd、JA0ILT、JA0ISB（故人）、私、合計 5 人だったと思いますが、糸魚川市の最高峰、小蓮華山で運用することになりました。当時は高 3 で、学校の許可が必要でしたし、市内を回って登山靴を探すも、私のサイズ

は無く、バスケットシューズで代用しました。

雷鳥坂で聞いてみると、20 k ごとのチャンネルは全て埋め尽くされ、145.47 と奇数での交信を余儀なくされました hi。また私は留守役でしたが、3 エリアから交信希望が来ている等、山岳移動の素晴らしさを十分味わった運用でした。



もう一つの大きな思い出は実際に無線局を運用する他に、無線界の組織に関わってきたことです。

糸魚川クラブの会長を 2001～2002 年に務めさせていただいた後、JARL 新潟県支部の上越地区幹事に就任したことから組織での活動が始まりました。地区幹事から副支部長を数年、その後平成 24 年から 29 年

まで6年間新潟県支部長をしました。スタッフとともに支部運営をするのは苦勞が有り
ました。特に数年前から支部大会を地域クラブ単独で開催することができない事例が目
立ってきました。2つのクラブが協力して開催にこぎつけた第40回、地元クラブを県
支部役員が全面的にバックアップした第42回など県内に15ある地域クラブの弱体
化を感じました。そんな状況下で嬉しかったことは、自分が支部長任期中の平成25年
に新潟県支部大会を地元の糸魚川で糸魚川クラブ単独主催で開催できたことです。地元



クラブの実行力を発揮した糸魚川ジオパーク大会は大成功でした。

県支部長を退任してからは信越地方本部の監査長になりました。

監査指導業務は「不法局、違法局」「テレビ・ラジオの受信障害」「アマチュア局の電
波障害」への対応などが主なものです。

NHK から受信障害への対応依頼を受けて向かった事例はアマチュア局の隣家で「エ
アコンがしゃべる、テレビ画面が止まる」等かなりひどい状況でした。リニアアンプを
使った高出力の上、ケーブルなどが劣化
していました。先輩の監査長と何度も訪問し
てようやく改善にたどり着きました。

もう一つの事例もTVIでした。アマチ
ュア局側は「自宅では普通にテレビが写っ
ている」「フィルターを入れて対策をしてあ
る」と主張していました。1年以上かけて
話し合いと測定や現状認識を行い、最終的
にはアマチュア局がタワー撤去、免許返納
ということで終了となりました。

電波障害については感情的になることが多
いので、平素の近所付き合いやきめ細かな
対応が大切だと感じました。



フィールドデーコンテスト & 納涼会のご案内

ア 期 日 令和5年8月5日～6日（土、日）

イ 移動場所 姫川河川敷（姫七発電所の対岸）

ウ 日 程

14時 大和川のJF00IL 倉庫集合 & 現地集合 テント設置、無線設備設営、
買い出し(ビールや肉、野菜等)

17時 宴会開始

21時 コンテスト開始

夜中もずっとやっています。都合の
いい時間においでいただいても OK

(翌日8月6日)

12時 撤収開始

13時 大和川のJF00IL 倉庫着、
片づけ

14時 解散



エ 参加費

一人 2k 円程度。(肉、野菜、ペットボトル飲料、発泡酒、つまみ、ガソリン、ひも、
氷、焼きそば、はしや紙皿、紙コップ、焼き肉のたれ、アルミホイル、木炭等)
おにぎり、パン、ラーメン等の個人の食料は各自で準備すること。

余っているお酒やタマネギ、ジャガイモなどの野菜がある方は、寄付してください。

オ 運用周波数、アンテナ、リグ、※運用は原則として JA0YKA/0 を使う。

1.9MHz、3.5MHz、7MHz、14MHz、21MHz、28MHz、50MHz、145MHz、430MHz。

CW、SSB、FM

HF ローバンドはワイヤー系、ハイバンドはロータリーダイポール、50は八木、

145・430はGP または八木アンテナ

クラブ所有リグ FT-897DM (1.9～430MHz オールモード 50W)

新潟コンテストに出てみよう

私達新潟県内局が全国から呼ばれるコンテストです。長時間のコンテストではなく全部
門が3時間で終わるので参加しやすいと思います。

◆日 時 7MHz : 5月21日(日) 13:00～16:00 (時報まで)

14, 21, 28 MHz : 5月21日(日) 16:00～19:00 (時報まで)

1.8, 3.5MHz : 6月18日(日) 19:00～22:00 (時報まで)

◆交信方法 ナンバー：RST+JCC, JCG (糸魚川の場合590816)

◆得点 1交信1点

◆マルチ 異なる都道府県支庁の数、新潟県内市郡区数

◆総得点 得点 × マルチ

◆提出先郵送…〒940-0836 新潟県長岡市豊田町9-3 JROBAT 小川 忍
電子ログの場合はnitestlog@jarl.com

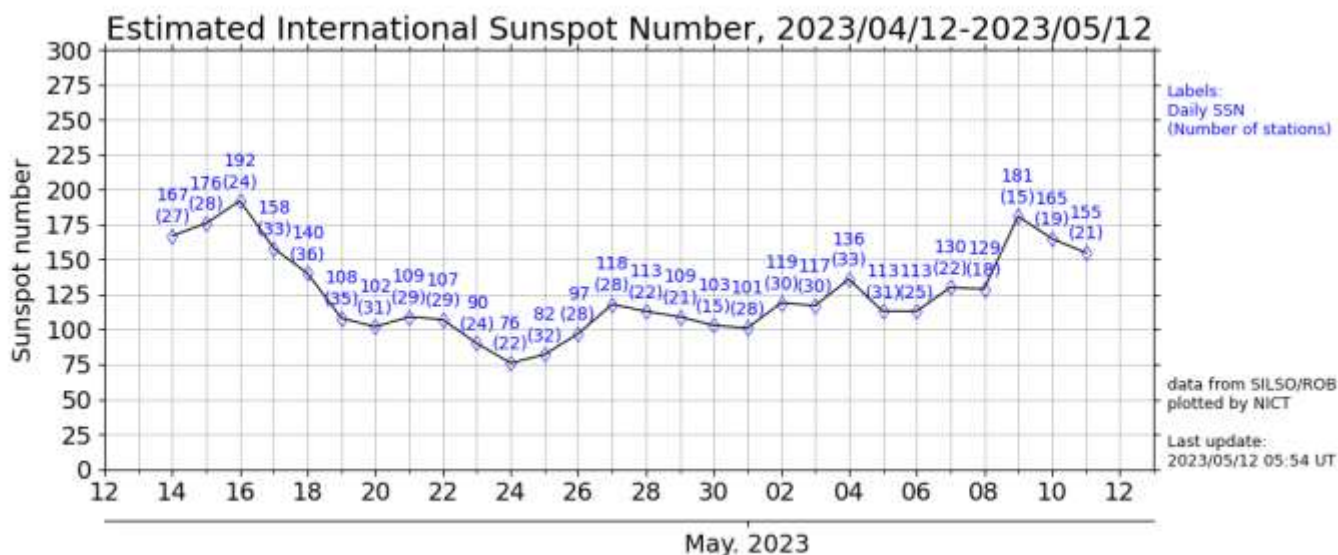
◆提出締切 2023年7月3日(月)

◆サマリーシート of 所属クラブに「糸魚川クラブ」と書いていただくと得点が累積されて表彰の対象になります。

お知らせ

下のグラフは太陽黒点数の毎日の数値です。4,5月は平均で100を超えHFのコンディションが大変良いことを示しています。

DXはもちろん、国内もハイバンドのにぎやかな日が多いですよ。



5月のオンエアミーティング

毎週土曜日 21時より 145.32MHz

キー局は JEØJJR 細貝さん 5/6 5/13 5/20 5/27

6月のオンエアミーティング

毎週土曜日 21時より 145.32MHz

キー局は JAØPYA 上村さん 6/3 6/10 6/17 6/24

7月のオンエアミーティング

毎週土曜日 21時より 145.32MHz

キー局は JAØCYK 加藤さん 7/1 7/8 7/15 7/22 7/29

今月のヒスイアワード申請者

No.209 JI4UMT 和田さん 岡山市南区 特記7MHz SSB

No.210 IA3RAZ 岡澤さん 兵庫県西宮市 特記7MHz FT8